



GRAPHISOFT
Archicad®

24
7

 **GRAPHISOFT®**
A NEMETSCHKE COMPANY

素晴らしい建築を創造

Archicadを使うと、これまでよりもスマートかつ容易に仕事をすることができます。効率的で直感的なBIMソフトウェアであるArchicadの強力なツールと使いやすいインターフェイスは、あらゆるサイズのプロジェクトとチームを支えます。柔軟性の高いデザインツール、チームでの共同作業、図面作成の自動化、写真品質のレンダリングで、素晴らしい建築を創造することをサポートします。

Archicadについて

デザイン

建築家の思考で開発された Archicad を使って、創造力を引き出すことができます。さまざまな建築専用ツール、直感的な操作性、エンジニアリングツールやアルゴリズムデザインツールとの連携により、素晴らしい建築の創造をサポートします。

ARTechnic architects | www.artehnic.jp
Photography © Nacasa & Partners Inc.

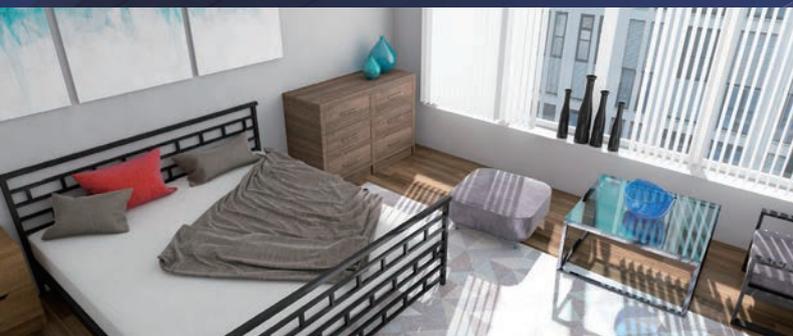
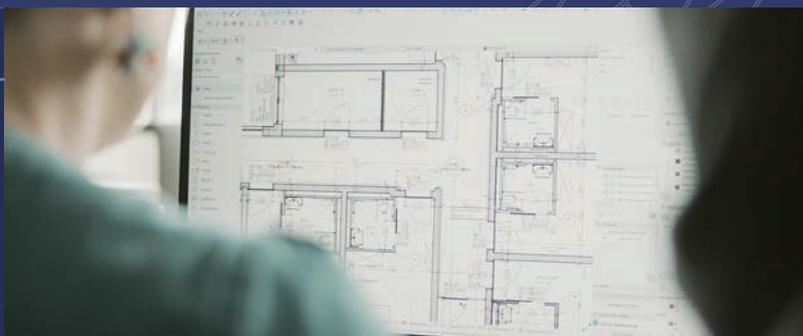


チームワーク

いつでも、どこからでも社内・社外のチームとコラボレーションすることができます。各関係者は、一つの BIM プロジェクトに同時に参加し、リアルタイムで共同作業を行います。使用するソフトウェアを問わず、一つのチームとしてプロジェクトを進めます。

ドキュメンテーション

各種図面はモデルから自動的に作成され、モデルと図面が双方向に連動することで、常に整合性が保たれます。図面作成にかかる時間を短縮して、クリエイティブな仕事に集中することができます。



ビジュアライゼーション

レンダリングやウォークスルーなどの各種ビジュアライゼーション機能を使って、モデルに命を吹き込みます。可視化により関係者間で認識を合わせて、より良い判断をすることができ、クライアントを画期的なプレゼンテーションで魅了することができます。

Archicadの特徴

直感的な操作性

Archicad はもっとも自然な操作性を提供する BIM ソフトです。



OPEN BIM

使用するソフトウェアの選択を問わず、最適なパートナーと協力できます。

OPEN BIM™

マルチプラットフォーム

Archicad はお好みのプラットフォームで利用できます。



 Windows

Archicad 24 新機能

BUILDING TOGETHER

Archicad 24は、高度なコラボレーションおよびコミュニケーションのためのワークフローを提供する共有BIMcloud環境において、建築家とエンジニアをつなぎ、設計を統合します。透明性を持ってシームレスに情報を交換することでチームメンバー間の信頼関係を築き、建築家とエンジニアとの間でのモデルの重複や無駄な作業をなくします。



MERDEKA 118 | FENDERKATSALIDIS | fkaustralia.com

統合デザイン

Archicadを使って意匠・構造・設備の統合デザインを実現できます。設計の初期段階から各分野の担当者が同じBIMモデルを活用することで、より優れた設計をして、整合性と効率を向上できます。



Irina Viner-USmanova Rhythmic Gymnastics Center in the Luzhniki Complex, Moscow, Russia
CPU PRIDE, www.prideproject.pro

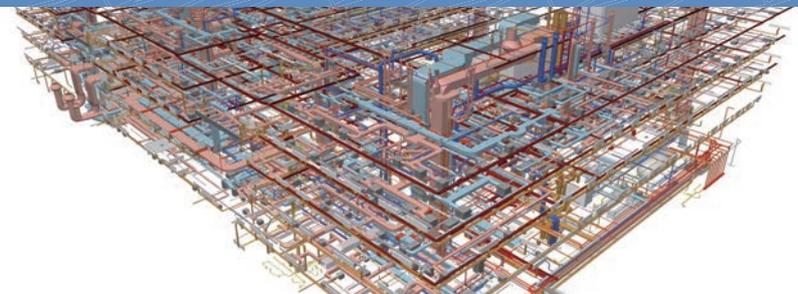


構造解析モデルの搭載

Archicad 24のBIMモデルに統合された構造解析モデルにより、意匠設計者と構造エンジニアはそのモデルを共有することができます。意匠設計者とエンジニアは常に同期された環境で作業を行い、干渉を発生させずに時間やコストを削減できます。

統合されたMEP Modeler

MEP Modelerアドオンの機能がArchicadに統合され、こうして内蔵された設備設計ツールは、Archicad 24の統合された設計アプローチをさらに拡張します。インテリジェントな設備モデリングツールで、設備システムをBIMモデルに正しく統合できます。



アイデアの共有と探求

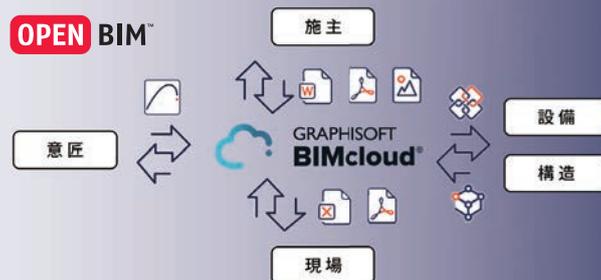
他分野に渡るチームで、あらゆる方法を用いて、アイデアと設計の選択肢を探求します。チーム内で検討するために、アイデアをモデル化し、提示します。アイデアは承認されるとすぐに、プロジェクトの一部となります。



Aidea, Philippines

OPEN BIMデータハブ

Archicad 24は、OPEN BIMのデータハブであるBIMcloudとのスムーズなワークフローを提供します。IFCファイルを直接BIMcloudに発行して共有することができ、チームメンバーがBIMcloud上で共有したファイルを直接参照することができます。



モデル比較

複数の関係者が各プロジェクトに関わると、設計変更を把握、理解、適応するのが非常に大変になります。Archicadの「モデル比較」機能を使うと、2つの3Dモデルやバージョンを比較して、違いを視覚化し、フィルタリングできます。

案件の管理

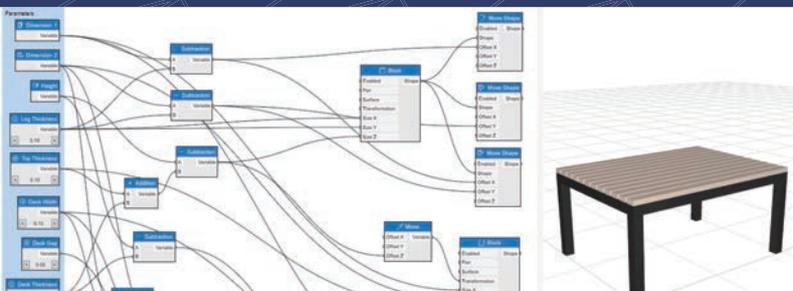
BIMモデルの問題点に関するリアルタイムの通知と管理によって、問題案件を素早く解決し、プロジェクトのリスクを減らすことができます。業界標準の案件管理ソリューションと互換性があるため、第三者のソフトウェアを使用する関係者からの案件も扱えます。



生産性の向上

Python API

高水準プログラミング言語であるPythonを使って、Archicadでカスタムスクリプトを作成し、様々なタスクを自動化できます。例えば、駐車場への番号の割り振りや、プロジェクト内の各要素の情報に重複がないかの確認など、手間のかかる作業を短縮化できます。



PARAM-O

ノードベースのビジュアルスクリプティングを可能にするPARAM-Oを使うと、GDLプログラミングの知識がなくても、パラメトリックなBIMオブジェクトを簡単に作成できます。インテリアデザインから都市計画まであらゆるものをモデル化できます。

新しいオブジェクト

インテリアに命を吹き込み、より現代的な見た目を与えるために、アップデートされたインテリアライブラリから、オブジェクトを簡単に追加して、レンダリングシーンを完成させることができます。



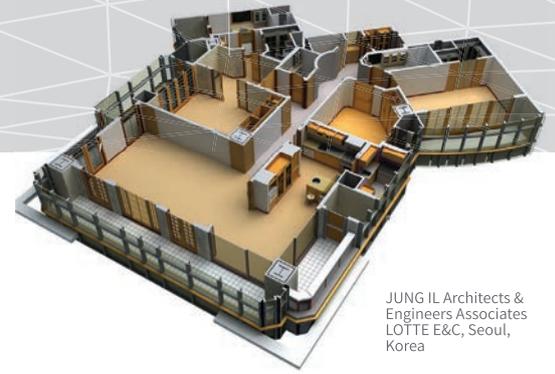
Inside Archicad

設計者の考えを具現化

Full Solo

■ モデリング機能

BIM環境の中で直感的なモデリング操作を可能にする、様々なツールを装備、「プッシュ&プル」などの一般的なモデリング技術を搭載し、直感的かつグラフィカルに、カスタム形状の要素を作成することができます。また建築デザインは紙上でエクササイズではなく、実際は建築物の完成が結果となります。Archicadを使えば、設計の自由度や構造にふりまわされる必要はありません。Archicadは本物のBIMデザインツールであり、設計の初期段階からのワークフローが確立されています。



JUNG IL Architects & Engineers Associates
LOTTE E&C, Seoul, Korea

BIMオブジェクトパーツ

Full Solo

■ BIMcomponents.com

Archicadでは、一般的なユーザーがBIMプロジェクトのためにカスタムBIMオブジェクトを取得できるよう、クラウドベースのBIMオブジェクトデータベースを構築、ユーザーはBIMパーツを作成、検索、アップロード、ダウンロードすることができ、BIMコンポーネントを共有することができます。



複雑な形状も素早く作成

Full Solo

■ 測量 / 点群データの入力

メッシュツールにより敷地外形入力後に任意のポイントや等高線にて高さ指定ができます。ソリッド、サーフェスが簡単に表現でき即座に3D形状を確認できます。また敷地の測量データや最新の3Dスキャナレーザー測量技術を使用して、より速く正確な建物調査を提供することができる点群データを読み込みます。既存の建物をモデル化、新規の建物を作成する前に、周辺環境をモデル化、アズビルド化など、様々な効果を出しています。

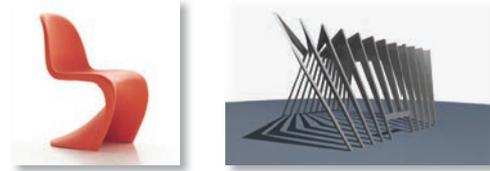
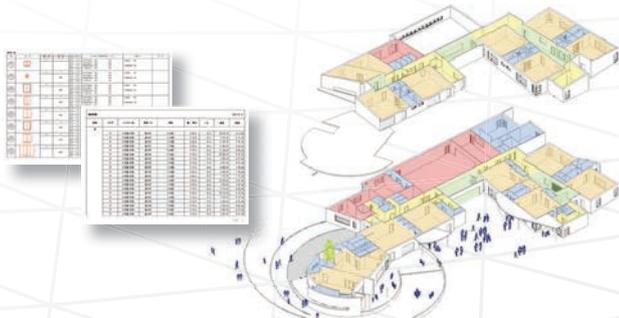


空間認識と数量把握

Full Solo

■ 各種集計表

仕上げ表/建具表/面積表などはBIMモデルと連動させて、一覧表を作成し、モデルおよびドキュメント間の変更を正確に反映させる事が可能です。一覧表はスプレッドシート形式で編集することができ、数量などのさらなる活用のためExcelへの出力が可能です。また、ゾーンツールを使い領域を自動認識させ、面積・体積などの空間と数量など部屋情報を把握できます。



材質 / 材料による優先度ベースの接続

Full Solo

■ ビルディングマテリアル

建築の「材質」・「材料」をベースとした「ビルディングマテリアル」では表面の材質、3Dの表示、だけでなく材質の優先度、物理的特性を設定することができます。

■ 優先度ベースの接続

接続部分の取り合いが、自動的に建築的に正しい収まりになり、施工レベルの断面、詳細が生成されます。

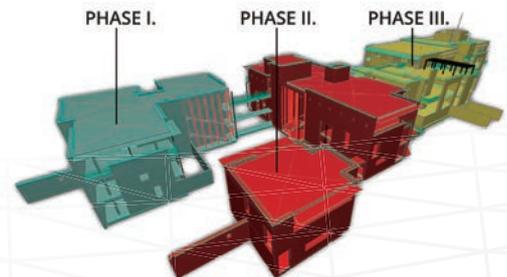


情報の可視化

Full Solo

■ 情報の上書き

Archicadは目には見えない情報も可視化します。「表現の上書き」機能を使って、自由に定義した条件を満たす要素の2D/3D表現を上書きして、目に見えるように表現します。クライアントや設計エンジニアとの打ち合わせ、設計図書の作成に活用ください。



Excel連携

Full Solo

建設プロジェクトに関する情報はBIMモデル以外の場所で管理されている場合もあります。Excel/Archicad間のプロパティ値の入出力で、外部で管理されている情報を一括でArchicadに読み込み、BIM要素と関連付けて活用できます。



Inside Archicad

高品質レンダリングエンジン

Full Solo

■ CINEMA 4D レンダリングエンジン

CINEMA 4Dレンダリングエンジンにより、初心者ユーザーでも、既存の様々なシーンを選択するだけで複雑なパラメータを設定することなく簡単にプロフェッショナルなレンダリングを行うことができます。上級ユーザーは詳細なレンダリング設定を使用することやCINEMA 4Dと連携してBIMプロジェクトをビジュアルライズすることも可能です。

あおり補正

Full Solo

Archicadの3Dウィンドウにワンクリックであおり補正をかけることで、建築のプレゼンテーションに最適な2点透視の画像を作成できます。

ホットリンク

Full Solo

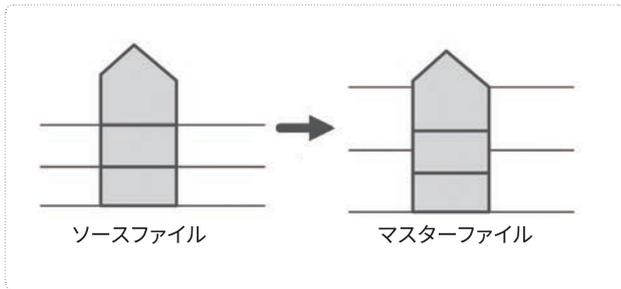
■ ホットリンクモジュール

ホットリンクモジュールは、同一の部屋が多いホテルや事務所のような建物の反復構造を管理する場合などに使用できます。複数の部屋をホットリンクモジュールファイルとしてマスターファイルに配置すると、モジュールのソースファイルを更新するだけですべての部屋を1度に変更できます。さらに、同じ構造を複数のプロジェクトで使うこともできます。この方法は、大型のプロジェクトを扱いやすい小さなファイルに分割するのにも便利です。

また複数棟やスキップフロア、IFCファイルのホットリンクの対応により構造・設備などのデータとの参照ワークフローを実現します。



Villa Patio © enzyme apd



ネットワークライセンス

Full Solo

■ キーサーバー

Archicadではネットワーク上で使用できる『キーサーバー』同時使用ライセンス方式を用意しています。TCP/IPのネットワーク環境であればArchicadを使用する全てのPCにインストール可能です。キーサーバーに設定されたライセンス数まで同時稼働する事ができます。

※詳しくは購入時にご確認ください。



BIM コラボレーション ワークフロー

Full Solo

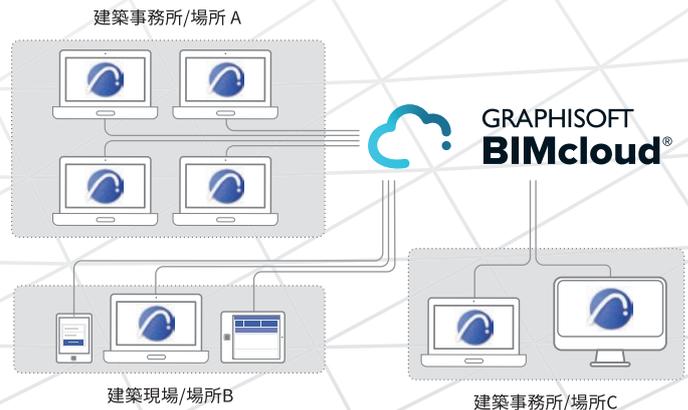
■ チームワーク

Archicadではチームで一つの物件を、リアルタイムかつ同時に作業できます。変更点は常に編集中のモデルに反映でき、作業の高速化、効率化により生産性が向上します。社外との協力も可能になり、場所や時間という制限を超えて多様な働き方も実現できます。

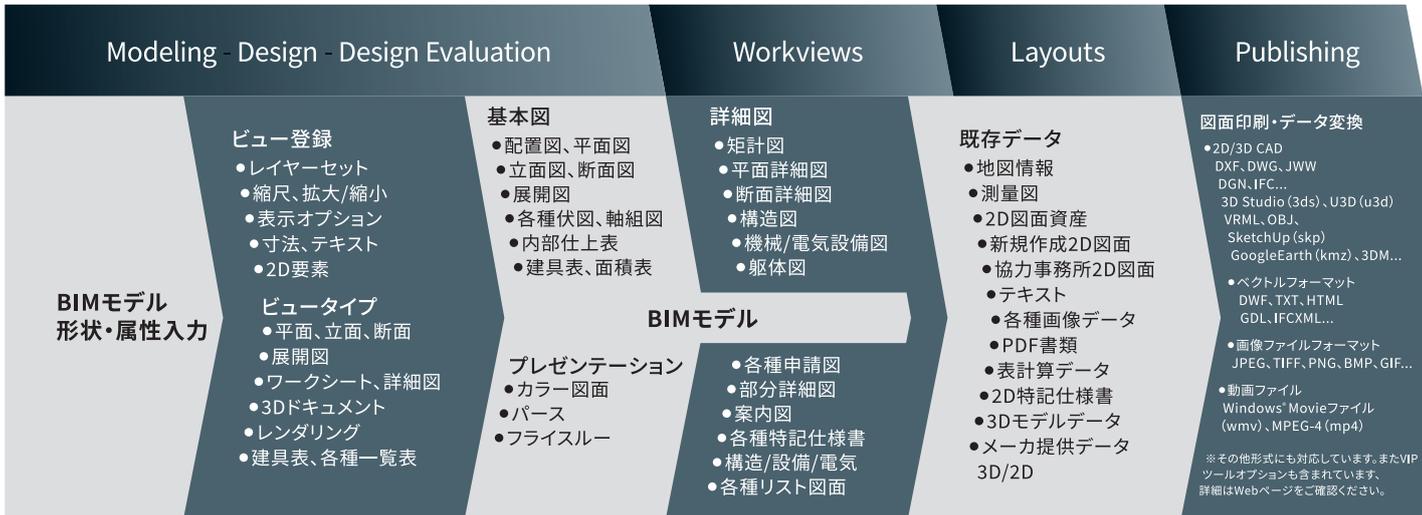
■ BIMcloud

GRAPHISOFTのBIMcloudは、チームワーク機能を実現するためのサーバーコンポーネントです。業界初のDelta Server Technology™により、ネットワーク通信量が最小限に抑えられ、オフィス内やインターネット上で即座に安定したデータ送信が可能になります。すべてのArchicadユーザーが利用できるBIMcloud Basicモードに加え、BIMcloudではさらなる拡張性と柔軟性を統合した、最も厳格なエンタープライズレベルのワークフローとセキュリティ要件に適合したソリューションを提供します。

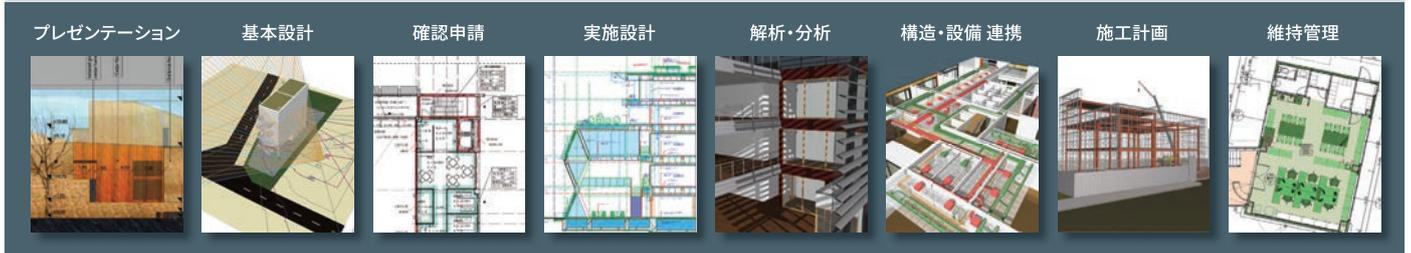
※「BIMcloud」のご利用には別途BIMcloud User Licenseの購入が必要になります。



Archicadのワークフローでは、ドキュメントの精度と効率を維持しながらデザインをより詳細に管理できます。OPEN BIMのワークフローでは、使用しているソフトウェアに関係なく、シミュレーション、分析などにシームレスに共有できるBIMモデルのシステムを提供しています。これにより建築モデルのユーザビリティが拡張され、より正確で効率的なプロセスが約束されます。



OPENデザインコラボレーション - あなたのワークフローにArchicadのコラボレーション機能を組み込んでみませんか。3Dモデルと2D図面が共有できます。使用しているソフトウェアに関係なく、シミュレーション、分析などにシームレスに共有できるBIMモデルのシステムを提供しています。

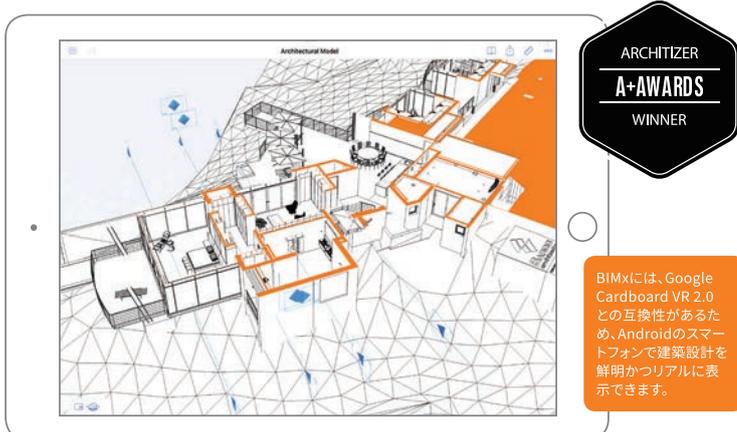


BIM コミュニケーション

■ BIMx

いつでも、どこでも、BIMプロジェクトに容易にアクセス。究極のBIMプレゼンテーションアプリケーションであるBIMxは、独自のHyper-modelコンセプトによりBIMデータの2Dと3Dを統合したナビゲーションを提供します。BIMxは、BIMデータへの容易なアクセスを実現することで、設計者、施工者、施主をつなぎ、建築プロジェクトでのコミュニケーションをよりスムーズにします。

※「BIMx」のご利用には別途、製品の購入、保守契約が必要になります。



Casa Magayon | デザイン: Roderick Anderson, SARCO Architects Costa Rica

様々なCAD間とのスムーズで効率的なデータ連携を実現します。

■ 対応データフォーマット

Archicadは、他のCADシステムのユーザーと共同で作業できるように開発されています。DXF/DWGトランスレータを使用すると、カスタマイズした変換ルールのセットをArchicadおよびDXF/DWGファイルの対応する要素と機能に適用するのが容易になります。またIFCトランスレータによりBIMモデルのデータ連携をよりスムーズに行えます。

- 2D/3D CAD
DXF, DWG, JWW*1, DGN, IFC
- 3Dモデル
3D Studio (3ds), Artlantis (atl), U3D (u3d)
VRML, SketchUp (skp), Piranesi (epx)
GoogleEarth (kmz), STL (stl)
WaveFront (obj), Rhino (3dm), Twinmotion (fbx)
- ベクター / データフォーマット
DWF, WMF, EMF, HPGL, PMK
ASCII, TXT, HTML, GDL, IFCXML, CSV
- 画像ファイルフォーマット
JPEG, TIFF, PNG, TGA, BMP, SGI, GIF,
Microsoft EXCEL (xls,xlsx)
- 動画系ファイルフォーマット
Windows® Movieファイル (wmv), MPEG-4 (mp4)

*1: JWW対応はVIPserviceご加入が必要(Windows版のみ)
※その他の形式にも、読み書き可能です。詳細はお問い合わせください。

Integrate with Engineering



OPEN BIM

<https://graphisoft.com/jp/solutions/workflows/open-bim>

OPEN BIMはbuildingSMARTが定義するオープンスタンダード(IFC)を中心に、ソフトウェア間の円滑な連携をベースにした最適なワークフローを提供します。

OPEN BIM ワークフロー

■ IFC サポート

ArchicadはIFC2x3およびIFC4をサポートしています。CoordinationView2.0、Reference View、Model Transfer ViewおよびCOBieなど様々なIFCデータタイプをサポートします。IFCプロパティは数多くありますが、その管理は簡単です。IFCのプロパティは、実質上Archicadの標準プロパティであるため、慣れ親しんだArchicadの編集ワークフローを使用できます。検索と選択機能を使って検索、連動一覧表に一覧化、IFCマネージャーのモデル表示を使って1クリックでの割り当て、またはフィルターなど、簡単に行えます。またArchicadは、OPEN BIMワークフローを引き続きサポートし、BCFファイル(BIM Collaboration Format)をフルサポートしています。



MERDEKA 1.8 | FENDERKATSALIDIS | fkaustralia.com



■ 設備連携

Archicadでは、3D環境でのダクト、配管、ケーブルトレーの作成、編集、取り込みや調整が可能になります。またIFCファイルにより、設備CADデータから高さ方向の情報を判断し、複雑な操作を行うことなく属性情報を持った配管・ダクトの3Dモデルが自動的に生成されます。それらを干渉チェック機能により整合性を確保したBIMモデルに構築できます。

■ 構造連携

ArchicadではBIMモデルを使い、構造設計者とのデータ連携をより正確に行います。STBフォーマットをサポートする『ST-Bridge Converter for Archicad』はArchicadで作成したモデルから構造要素(柱、梁、床、壁など)をST-Bridgeデータとして出力した後、構造計算プログラムや鉄骨専用CADなどの構造専用ソフトウェアで計算・設計し、再度ST-Bridgeデータ経由でArchicadに読み込むことにより、双方向の連携を実現します。これにより、これまでのCSV/IFCによる連携ワークフローに加え、新たにST-Bridgeデータを扱う一貫構造計算プログラムや鉄骨専用CADとのワークフローを可能としました。



■ BIMに統合されたサステナブルデザイン

Archicadに内蔵されたエネルギー評価機能では、BIMモデルから設計者は設計の初期段階で、ダイナミックかつ正確なエネルギー計算を行うことができます。計算の入力データ、評価結果をPDF、XLS、IFC、gbXML、PHPPなどの様々な形式で共有することが可能です。

■ 解析・分析との連携

専門分野の違いや、ソフトやバージョンに関係なく、エンジニアとの連携作業を可能にすることで、IFC技術を本格的なワークフローソリューションにしました。このモデルベースワークフローでは、流体・温熱・環境などの様々な解析シミュレーションによる環境性能シミュレーションが可能になります。

※各種シミュレーションには対応ソフトが別途必要になります。詳細はお問い合わせください。



Products and Services

GRAPHISOFTは、Archicadを安心してお使いいただける各種サービスやBIMの活用の幅を広げる便利なアドオンツールのダウンロードなどをご利用いただけるGRAPHISOFT VIPserviceや、ArchicadでBIMを活用いただくために、企画設計から実施設計でのフェーズ毎に必要な技術を学べるトレーニングコースのGRAPHISOFT Learn BIM Classesをご提供しています。

GRAPHISOFT VIPservice

VIPservice



GRAPHISOFT VIPserviceは、ArchicadでBIMを実現するための幅広いサービスを提供いたします。最新情報はVIPservice Web ページ <http://vipservice.graphisoft.co.jp> でご確認ください。

サポート



初めてのArchicadで何をしたらよいかわからない。自分に合った環境にしたいなどArchicadの各機能の使い方や環境設定など、その時に必要なソリューションを提供します。

無償アップグレード



Archicadのアップグレードを無償でご提供いたします。常に最新のArchicadがあなたの創造活動をサポートします。

ダウンロードサービス



2D作図ツール、天井ツール、平均地盤面を出すツールなどのスペシャルツールや、木造の建具オブジェクトのダウンロードが行えます。

スキルアップセミナー / Web ラーニング



実務でArchicadを使用している講師陣による、より実践的なArchicadのテクニックを学べる「BIMスキルアップセミナー」へ無料でご参加いただけます。

BIMx



VIPserviceのご契約期間中は究極のBIMプレゼンツール「BIMx」の作成機能や5GBまでのファイルストレージ「BIMx Model Transfer」をBIMxファイルのやり取りにご利用いただけます。

スクール



Archicad基本操作から詳細な設計図書の作成や作業環境の設定等のBIM導入プロセスを段階で学べる「GRAPHISOFT Learn BIM Classes」を特別価格で受講いただけます。

プロテクトキー破損保証



万一、ライセンスが故障してしまった場合も、VIPserviceに加入していただくと無償で交換対応いたします。(年1回まで)

VIP メールマガジン



GRAPHISOFTやArchicadに関する情報をお届けするメールマガジンです。イベントやWebサイトの更新情報などをいち早くお届けします。

トレーニング

GRAPHISOFT Learn™ BIM CLASSES



GRAPHISOFT製品および関連製品に関する様々なトピックを題材に、GRAPHISOFTが開発したトレーニングです。初級から上級コースまで、豊富なコースをご用意しております。初級レベルから段階を踏んで受講することで確実なレベルアップが実現できます。受講プランには『チケット』と『年間パスポート(法人様限定)』の2種類をご用意しております。

選べる受講プラン - 「チケット」と『年間パスポート』

「年間パスポート」は、一年間すべてのクラスを何度でも受講することができる法人限定プランです。チームでBIMプロジェクトに取り組まれている、またBIMエキスパートやBIMマネージャーの育成を計画されている企業様にお勧めのプランです。

一般価格	350,000円
VIP 価格	250,000円

※表示価格は税抜きとなります。

『チケット』は、受講するクラスごとに購入するプランとなります。初級コースのみを受講したい、また短期集中でご希望のクラスだけを受講したいという方にお勧めです。

※コースの内容、チケット価格など、詳細はWebをご確認ください。



各種製品およびサービスについての最新情報はこちらでご確認ください。

<http://www.graphisoft.com/jp>



製品価格表	
Archicad 24 本体価格：840,000円	Archicad 24は優れた機能・操作性とマルチプロセッサに対応した本格的BIMツールです。またBIMのプラットフォームとして多くのBIMソフトウェアとの連携が可能となり、プロジェクト規模に合わせたBIMソリューションを構築できます。 ※ネットワークライセンスの場合、2ライセンス以上が必要となります。
Archicad 24 Solo 本体価格：345,000円	Archicad 24とArchicad 24 Soloの違いはレンダリング機能と、チームワークおよびホットリンクなどのコラボレーション機能の有無です。名前の由来の通りチームによる共同作業を必要とせず、単体(Solo)作業をされる方に向けたバージョンです。 ※ご購入の際には、Archicad 24 Solo用のVIPservice加入が必須となります。
BIMx	BIMxは、デザインコミュニケーション/プレゼンテーションにおいて、建築/建設業界の新たな標準を確立する、革新的でインタラクティブなBIMコミュニケーションツールです。Windows・Mac用のデスクトップとノートPC向けのBIMx Desktop Viewer、iOS・Androidデバイス用のBIMx Appがご利用いただけます。 ※BIMxデータの作成にはVIPserviceのご契約が必要です。
BIMcloud BIMcloud関連製品の詳細については、お問い合わせください。	BIMcloudは、業界初のリアルタイムBIMコラボレーションを、チームのサイズやロケーション、構成に関わらず提供します。BIMの真の能力は、同一データをチームのメンバーで共同作業するときに発揮されます。クラウドによる統合はArchicadで業務を行うチームに無限の可能性をもたらし、またモバイルデバイスと統合することにより、すべての関係者が積極的に共同作業へ参加できます。

※表示価格は税抜きとなります。

VIPservice 契約数		1ライセンス	2ライセンス以上
年間契約料金	Archicad	120,000円	98,000円
	Archicad Solo	契約時：18,000円 4ヶ月目以降：6,000円/月額(口座振替)	

※上記金額は1ライセンスの価格(税抜き)で、複数ライセンスの場合の合計金額は、上記価格に本数を乗じたものとなります。

Archicad 各種コンテンツ無料ダウンロード



GRAPHISOFT ダウンロードセンター

<https://graphisoft.com/jp/resources-and-support/downloads>

GRAPHISOFT ダウンロードセンターでは、最先端のBIM/建築3D CADソフトであるArchicadをはじめ、BIMガイドラインや、Archicad Magicなどのトレーニング教材、アドオンなどのダウンロードをご案内します。BIMワークフローを実現するための各種アドオンやツールや、Archicadを、様々な形で学習して頂けるトレーニングドキュメントなど、各種コンテンツを無料でダウンロードいただけます。

Archicad 無料アドオンツール



Rhino[®]/Grasshopper
アドオン

モデル形状のシームレスな双方向の連携に加え、基本的な幾何学形状をBIM要素に変換し、アルゴリズムを使用した編集機能を提供します。



PARAM-O

ノードベースのビジュアルスクリプティングを使って、GDLのコードを書くことなく、パラメトリックなArchicadオブジェクトを作成できます。



ST-Bridge Converter for Archicad

「ST-Bridge Converter for Archicad」は、日本国内の建築構造分野での情報交換のための標準フォーマットであるST-Bridge ファイルをArchicadにインポート及びArchicadからエクスポートするためのアドオンソフトです。



求積ツール Light for Archicad

設計業務の中で大きなウェイトを占めていた求積作業を効率化するArchicadのアドオンシステムで、入力済の3D建物モデルや2D図面から、簡単な操作で面積計算を効率的に行うことができるツールです。

※求積ツールは生活産業研究所株式会社が提供する製品です。



日影規制チェックツール Shadow Planner

「Shadow Planner」は、プランニング時における日影規制のチェックを行うための、Archicadのアドオンソフトウェアです。

※「Shadow Planner」は生活産業研究所株式会社が提供する、無償版のArchicadアドオンソフトウェアです。



IFC Model Exchange with Archicad for Revit

「IFC Model Exchange with Archicad for Revit」は、Autodesk[®] Revit[®]用の無償アドオンであり、Archicad[®]とAutodesk[®] Revit[®]の間のIFCを用いた双方向のデータ連携をより良いものにするを目的としています。

※その他、各種コンテンツがダウンロード可能です

■ Archicad動作環境

プロジェクト規模	推奨動作環境			最低動作環境
	小規模	中規模	大規模	
プロジェクト規模	例:戸建住宅	例:一般的な集合住宅、事務所ビル	例:超高層、総合病院などの大規模または複雑なプロジェクト	
CPU	Intel Core i5 AMD Ryzen 5	Intel Core i7 AMD Ryzen 7	Intel Core i9 AMD Ryzen 9	64-bit Intel または AMD マルチコアプロセッサ
メモリ	16GB以上	16GB以上	32GB以上	
ハードディスク	SSD	NVMe SSD	NVMe SSD	5GB以上の空き容量
グラフィックカード	OpenGL 4.0 対応 グラフィックカード、 専用RAM 2GB以上	OpenGL 4.0 対応 グラフィックカード、 専用RAM 4GB以上	OpenGL 4.0 対応 グラフィックカード、 専用RAM 6GB以上	OpenGL 4.0 対応 グラフィックカード
※CPU オンボード (内蔵) グラフィックカードでは動作が保証されていませんので、使用を避けてください。 推奨グラフィックカードの詳細はこちらをご確認ください: https://graphisoft.com/jp/video-cards				
ディスプレイ解像度	FHD (1920×1080) 以上	2K (2560×1600)	5K (5120 × 2880)	1440×900
オペレーティングシステム	Windows 10 64-bit macOS 10.15			Windows 10 64-bit macOS 10.14
オプションのハードウェア周辺機器	全ての主要なプロッター、プリンターおよびデジタルライザーは Archicad で使用することができます			
インターネット環境	Archicad アップデートのダウンロード、遠隔地での BIMcloud への接続のために高速のインターネットアクセス必須			
プロテクションキー	起動するためには、有効な Archicad 24 ライセンスを含む CodeMeter ハードウェアプロテクションキー、または、CodeMeter ソフトウェアキーが必要となります			

詳細および最新情報はWebページをご確認ください。

<http://www.graphisoft.com/jp>

グラフィソフトジャパン株式会社

本社：〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-12 赤坂ノアビル4階
大阪事務所：〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-5-25 新大阪ドイビル6F

Cover Image: MERDEKA 118 | FENDER KATSALIDIS | fkaustralia.com

GRAPHISOFT, Archicad, BIMx, BIMcloud are registered trademarks of GRAPHISOFT SE.
Other names may be trademarks of their respective owners.

お問い合わせ



OPEN BIM™

